

インテックグループ 新たな体制でスタート

確固たる存在感をもった企業グループへ

ごあいさつ

平成18年10月2日、インテックグループはインテックホールディングスを純粹持株会社とする新たな体制をスタートいたしました。

昭和39年のインテック創業以来、インテックグループは日本の情報化の進展とともに歩み、40年以上にわたって、お客さまのパートナーとしてお役に立ち、ことにより、社会の情報化に貢献してまいりました。

現在、情報処理や情報通信、ソフトウェアは、お客さま企業の業務を合理化するための「道具」としてだけでなく、社会のあらゆる分野において欠かすことのできない「インフラ」として、重要な役割を果たしております。このような社会インフラを支える企業として、IT企業には単に技術力や開発力だけでなく、セキュリティやリスク管理、コンプライアンス、あわせて経営の透明性がより強く求められるようになってまいりました。

今回のホールディングス体制への移行を機に、インテックグループはグループ全体の経営戦略立案、経営

資源管理、コンプライアンスなどグループ経営機能をより強化してまいります。また、高度化、多角化するお客さまのニーズに的確に対応するための企画・開発力強化に加え、事業提携、M & Aなども含む積極的な成長戦略を推進してまいりたいと考えております。

インテックグループは事業の中心であるICT事業において、その一層の拡大を図ることはもちろんですが、リース事業や広告事業、不動産賃貸事業、人材派遣事業など、グループの裾野を形成する事業についても積極的な展開を図り、グループ全体としてより皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

総合ICT企業グループとして一層の成長を遂げるとともに、多様な事業を行うグループ各社がそれぞれ存在感のある企業として自立、連携、協調することによってグループの総合力をさらに高め、企業の社会的責任を果たし、これまで以上に皆さまの信頼にお応えできるよう取り組んでまいります。新しいインテックグループをどうぞよろしくお願い申し上げます。



株式会社 インテックホールディングス
代表取締役会長兼社長
最高経営責任者(CEO) 中尾 哲雄